

通年議会 導入に向けて試行始まる

6月定例会は、通年議会の試行により名称を6月会議とし、会期を6月12日から9月9日の90日間、6月12日から14日まで3日間の会議日程で開かれました。

本会議では、条例の改正や補正予算など提出された議案を慎重に協議し、すべて原案のとおり可決されました。

今後の議会運営は

6月議会より試行の実施要綱により会期を概ね90日程度とし導入され、これにより9月議会まで継続して議会が開催されている状態となりました。



6月会議の会期等を説明する鈴木政夫議会運営委員長

今後、運営上の問題点などを協議しながら、会議の運営に関する条例や会議規則、運営に関する基準などを制定、改正し、正式に導入される予定です。

通年議会とは

地方議会で、定例会の会期を1年として閉会期間をなくし、必要に応じて本会議・委員会を開けるようにする制度です。

議会が活動できる期間(開会から閉会までの期間)を会期といいます。制度上、会期はある一定の期間と定められ、それが終わると議会は閉会し、次の会期が来るまでは議会としての活動ができませんでした。「議会は閉会中の委員会での継続審査・調査の例外を除き、会期中のみしか活動能力を持たない」

これまで榎倉町議会では3月議会が12日程度、6月、9月、12月議会が4日程度の会期で開催され(年間24日程度)その他、必要に応じて例外的に臨時議会や全員協議会、閉会中の委員会や所管事務調査などが行われてきました。

しかし、会期を通年とすることによって、常に議会が活動できる状態となるため、緊急に議案等の審議が必要とな

たときや意見書の提出、また会期中に制限されていた委員会活動が可能になるなど、議会のさらなる活性化が期待できます。

通年会期となっても、毎日、議員が議場に集まって会議が開かれる訳ではありません。議案審査や一般質問については、基本的に従来通り6月、9月、12月、3月の各期間の中で実施します。その定例会議以外で、必要がある場合には会議を開き速やかに議案を審議します。

3月	6月	9月	12月
閉会	閉会	閉会	閉会
定例会	定例会	定例会	定例会
■これまでの通常議会			
3月	6月	9月	12月
開会	開会	開会	開会
議会	議会	議会	議会
■通年会期の通常議会			

通年の会期

正確には地方自治法 102条の2による「通年の会期」制を導入します。

定例会、臨時会の区分を設けず、条例で定める日から翌年の当該日の前日までの1年を会期とする制度です。(平成24年の法改正で創設)

主な導入メリット

所管事務調査などが活用しやすくなり、常任委員会の活動が充実します。

審議時間に余裕を持たせることが可能となり、町政に対する監視機能の強化及び政策立案機能の強化が図られます。

大規模災害の発生などの緊急時に議会の判断で速やかに会議を開くことができます。



Q&A

通年議会導入にあたり、質問してみました。

1 1年中会議を開いているのですか？

通年議会制は1年中連日に行わなくては会議を開くものではありません。定例会を中心に必要に応じて会議を開きます。

2 議員活動は忙しくなるのですか？

議員活動の活性化が期待できますが、個々の議員の考え方に依ります。

3 議員や職員の負担が増えるのではないですか？

議会や議員活動の活性化は目指しますが、大きく負担などは増えないよう協議していきます。(導入済みの議会での問題はないと聞いています。)



4 報酬は増えるのですか？

報酬の引き上げはありませんし、出席増による報酬増の制度もありません。(以前の出席による費用弁償の制度は廃止されています。)

5 いつから導入されるのですか？

今後、試行期間を経て、会議規則の変更等を行い導入される予定です。

6 町長の専決はなくなるのですか？

これまで同様、円滑な運営ができるよう専決事項を指定しました。

7 デメリットは無いのですか？

県内外の視察を行った導入済み議会においては、特に聞かれませんでした。導入にあたり反対意見もありましたが、賛成多数で決定されました。

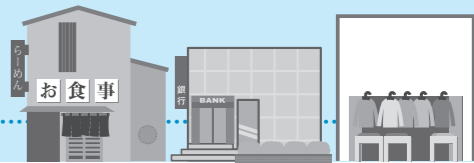


議案審議

「プレミアム付商品券事業費」

ほか2件を

令和元年度へ繰越し



専決処分の報告

◇平成30年度一般会計補正予算
平成30年度一般会計の事業確定
による補正です。歳入は、地方交付
税の増額、国庫支出金、県支出金等
を減額、歳出は、総務費、土木費、教
育費等を減額しました。

【質問】 藤田智之議員

ゴルフ場利用税交付金が増えて
いる。また、ふるさと納税の制度の変
更があるが、今後の金額の見通しは、

【答弁】 総務課長

ゴルフ場利用税交付金、ふるさと
納税寄附金ともに、昨年度実績を推
移していくと考えている。

その他、平成30年度公共下水道
特別会計補正予算、平成30年度農業
集落排水事業特別会計補正予算、
棚倉町税条例等の一部を改正する
条例も提出され承認された。

繰越明許費繰越しの報告

平成30年度内に完了できない事
業について、令和元年度へ繰越して
実施する事業の内容が報告されま
した。

一般会計予算において、プレミ

ム付商品券事業費・学校施設維
持管理費（小学校空調設備設置事
業・中学校空調設備設置事業）で3
件の事業を繰越しました。

一般会計

【商工費】

◇プレミアム付商品券事業費
123万円

【教育費】

◇小学校費 学校施設維持管理費
（小学校空調設備設置事業）
2,298万円

【教育費】

◇中学校費 学校施設維持管理費
（中学校空調設備設置事業）
1,000万円

【質問】 佐川裕一議員

プレミアム付商品券事業の内容
は、

【答弁】 産業振興課長

子育て世帯（今年9月30日までに
生まれた3才未満の子ども）、住民
税非課税者を対象に個人で購入で
きる商品券25,000円のうち、
5,000円分を補助する予定。

棚倉町国民健康保険税
の一部を改正する条例

地方税法施行令の改正に伴い、医
療費分に係る課税限度額と低所得
者の軽減措置に係る軽減判定所得
の算定方法を改正するものです。

【質問】 佐藤喜一議員

国保税の徴収率を高めるための
努力は、

【答弁】 税務課長

滞納している方に個別訪問し、徴
収率の向上に努めている。

【質問】 鈴木政夫議員

基金は、どのくらいあるのか、本
算定にあたり基金の活用は、

【答弁】 住民課長

基金は約7,700万円、繰越金
が十分にあるため、基金の活用は考
えない。

【質問】 鈴木政夫議員

18歳未満の子ども均等割の課
税免除は、

【答弁】 住民課長

町では免除する考えはない。一部
ではなく、相互扶助を基本として適
正な負担と給付に努めていきたい。

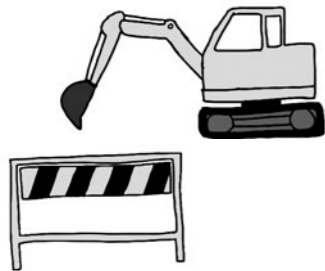
議案審議

社会資本整備総合交付金事業費

一般会計1億3,519万2千円を増額

段河内平塩線法面保護
工事請負契約締結

契約金額 5,830万円
契約の方法 条件付き一般競争入札
契約の相手方 棚倉町大字棚倉字
南町20番地 藤田建設工業株式会社
代表取締役社長 内藤勇雄
【質問】 鈴木政夫議員
予定価格はいくらであったのか。
【答弁】 整備課長
予定価格の公表は、公表要領に
基づき、議会の議決を経た翌日か
らの公表となるので、本日はお答
えすることはできない。



一般会計補正予算

歳入は、国・県支出金、寄附金及
び町債等の増額し、歳出は、コミュ
ニティ助成事業費等、緊急性の高い
事務事業について増額。

主な内容

〈一般会計〉

◎コミュニティ助成事業費
240万円

一区自治会が取り組む祭り用品、
備品の整備に要する助成。

◎保育所運営費

770万円

幼児教育・保育無償化に伴うシ
ステム改修費。

◎ふくしま森林再生事業費

1,000万円

ふくしま森林再生事業の測量業
務に要する費用。

◎社会資本整備総合交付金事業費
5,600万円

社会資本整備総合交付金を活用
した道路橋梁の改修に要する費用。

◎消防施設整備費

1,401万円

耐震性貯水槽2基の設置工事に
要する費用。

◎観光施設管理費

696万円

観光施設の内板設置に要する
費用。

【質問】 古市泰久議員

観光施設管理費の内容は、

【答弁】 地域創生課長

八槻観光拠点施設と町内5カ所
に多言語で観光案内板を設置予定。

6月補正予算の状況

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	13,519万円	70億4,719万円
国民健康保険特別会計	△1,565万円	13億1,673万円
公共下水道事業特別会計	400万円	3億4,21万円
		1万円未満切り捨て

◎公共下水道事業特別会計

400万円

浄化センター水路階耐震工事に
要する費用。

特別会計

◎国民健康保険特別会計

△1,565万円

医療費実績を踏まえ医療費給付
費等に要する費用。

案査 議審

一般財団法人棚倉町活性化協会の経営について

平成30年度経営状況やホームページ事業等、主な事業について報告をしました。

質問 藤田智之議員
ホームページ事業費の減少理由は。

答弁 地域創生課長
平成29年度まで参加人数を20名、平成30年度から受け入れ先の関係で募集人数を15名で実施しているため。

その他、白河地方土地開発公社の経営状況についても報告しました。



《請願》

◎令和2年度及び復興・創生期間後も国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める請願書

◆請願者

福島県教職員組合
中央執行委員長 角田政志

(紹介議員：佐川裕二)

◆意見書提出先

文部科学大臣、復興大臣、
総務大臣、財務大臣

《陳情》 4件

◎辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情書

◆提出者

「新しい提案」実行委員会

安里 長従

◎辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情書

◆提出者

全国青年司法書士協議会

会長 半田 久之

◎米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情書

◆提出者

宜野湾市民の安全な生活を守る会
会長 平安座 唯雄

◎日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書

◆提出者

一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム

理事長 中村 寛

会津美里町

6月18日(火)、(株)会津美里町振興公社の運営状況と施設の視察研修を実施した。

会津美里町は、高田町、本郷町、新鶴町が合併し、人口約2万人の町である。

振興公社は宿泊施設「新鶴温泉ほっとぴあ」の他、日帰り温泉施設3施設を運営している。各施設とも建設から24年以上経過しており、老朽化の対応が課題であるとの事であった。町の出資金は2,000万円、比率は82.3パーセントである。

財政支援策は、平成29年度指定管理料等(委託料等)が3,292万円。工事請負費が1,618万円。他に施設等の改修工事、修繕費は30万円以上、町負担高齢者(65才以上)の入館料の割引制度を設けている。

ルネサンス棚倉調査特別委員会

ルネサンス棚倉特別委員会行政視察研修報告

町との定期的協議状況は、事業計画に基づき経営連絡会議を実施し、月次報告により打ち合わせを行っている。

営業体制については、ネット型地域情報サイトの掲載(新聞、テレビ広告、ミニコミ誌を活用している。今後は、人口減少による利用者減に対する対策が課題であり、施設の大規模改修などの維持管理が困難であるとしている。これら多くの問題の解決策として、町公共施設等総合管理計画及び、町温泉施設利活用処分方針により、温泉施設の利活用処分について検討を行っているとの事であった。

委員の視察研修報告書において、町が改善計画に基づきルネサンス棚倉に対し助言、指導等をし、五年後の経営黒字化を目指すとしながらも、今後の状況に応じた管理体制、身の丈に合った施設、運営の見直しの対応を図らないと禍根を残すことになりかねない危険を感じ

た。施設の売却、賃貸、取り壊しまで含めて処分を考えていることは、大いに参考になったなどの感想もあったことを付け加え、視察研修の報告とする。

ルネサンス棚倉特別委員会

委員長 古市泰久



研修会の様子

決算審査が行われました

(7月24日、31日までの6日間)



決算審査の様子

藤田啓一朗代表監査委員及び、藤田智之監査委員により、各課担当職員から聞き取りをしながら、書類等のチェックを行い、適正に執行されているか確認しました。



会津美里町谷澤議長、堤副議長と特別委員会委員

- 【出席委員】
- | | |
|------|------|
| 委員長 | 古市泰久 |
| 副委員長 | 菊池忠二 |
| 委員 | 和知卓雄 |
| | 佐川裕喜 |
| | 藤田智夫 |
| | 鈴木政夫 |



町政を問う

6月会議では6人の議員が登壇し質疑を行いました。
1人の制限時間は60分、一問一答方式で行われます。
行政全般について町民の身近な課題や町政発展に係わる質問を活発に議論しています。

1 佐川裕一 議員 …… 10ページ

1. 少子化・定住化促進策は
2. 消防団員の人員確保は
3. 森林環境譲与税は

2 藤田智之 議員 …… 11ページ

1. 健康ポイントの活用は
2. 特定空き家の認定は
3. 町営住宅での高齢者対応は
4. プログラミング教育の導入に課題は

3 鈴木政夫 議員 …… 12ページ

1. タクシー利用券の配布枚数の再検討は
2. 森林再生事業の入札の見直しを
3. ルネサンス棚倉の抜本的見直しを
4. 大規模災害に対する備えは

4 菊池忠二 議員 …… 13ページ

1. 生涯学習人材バンクの利用状況は
2. 高齢者の運転免許返納対策は
3. 10月からの幼児教育、保育無料化は

5 和知裕喜 議員 …… 14ページ

1. 八槻観光拠点施設の活用は
2. 通学路安全対策について
3. ふくしま森林再生事業の取り組みは

6 古市泰久 議員 …… 15ページ

1. スクールバスの運行の実施時期は
2. 国史跡棚倉城跡の総合計画は
3. 食品加工施設の概要は
4. ヘルプマークの普及は



経営状況報告

町が出資している法人・団体である、株式会社ルネサンス棚倉、一般財団法人棚倉町活性化協会、白河土地開発公社から、平成30年度における経営状況が報告されました。
なお、株式会社ルネサンス棚倉における経営状況は次のとおりとなっています。

株式会社ルネサンス棚倉

～損益計算書・事業報告より～

◇ 利用総額

宿泊、研修室、クアハウス、プールなどの利用者から納入された総額
……………1億7,574万円

◇ 売上金から

レストラン・売店などの賃貸料
……………1,145万円

◇ 町内業者からの仕入れ状況

食材の900万円をはじめ、燃料費など
……………7,200万円

◇ 雑収入

東京電力からの賠償金 ……6,488万円
町からの業務管理委託料 ……6,000万円

◇ 貸付金 町からの貸付金

……………4,000万円

◇ 開催した主なイベント

ソフトテニスカンプ、ビール祭、秋の収穫祭、クリスマスマーケット、健康フェスタ

◇ 主な実績

()内前年比

宿泊延べ人数	23,537人 (4,857人増)
売上高	2億7,413万円 (2,603万円増)
当期純利益額	1,595万円 (8,842万円増)
累積赤字額	2億2,157万円 (1,595万円減)

令和元年度事業計画

- ・健康リゾートとしてのサービスを強化し、快適に滞在していただける様、サービスの向上に努める。
- ・黒字経営を目的とした5ヶ年計画を遂行し、2022年度には、4億8千万円を売り上げる。
(数値目標) 売上高：3億3千万円
経常利益：3千3百万円
宿泊数：2万6千人

◇ 主なイベント計画

春の短期水泳教室、ワンコインランチ、ビール祭、GWアクティビティ、夏休みルネ祭り、ルネサンス杯お遊び大会、クリスマススポーツ大会、ルネサンス棚倉杯ソフトボール大会、収穫祭、ルネサンス棚倉杯ソフトテニス大会、健康ファスタ 等

(株)ルネサンス棚倉の経営状況についての質疑
質問 藤田智之議員 (株)ルネサンス棚倉の経営状況は、町民へ速やかに広報されるのか。
答弁 産業振興課長 経営方針は、速やかにホームページ等で公表する。
質問 須藤俊一議員 損益計算書の支払利息133万円内容は。
答弁 産業振興課長 銀行借入の支払利息である。
質問 須藤俊一議員 町からの貸付金の利息も、支払利息に含まれているのか。
答弁 産業振興課長 町からの貸付金の利息は、無利息である。

問 少子化・定住化促進策は 答 支援事業の充実に努める

問 子ども・子育て支援事業の内容は。

町長 棚倉町子ども・子育て支援事業計画に基づき、妊婦健康診査の助成事業、乳児家庭全戸訪問事業、棚倉保育園新園舎建設事業補助、延長保育事業、幼稚園3年保育の全園実施、幼稚園の一時預かり事業、放課後児童健全育成事業など、様々な事業に取り組んでおり、今後も、子育て世代包括支援センターの開設など、引き続き子ども・子育て支援事業の充実に努めてまいります。

問 定住化促進に対する町の施策は。

町長 若者の結婚新生活を支援する棚倉町結婚新生活支援補助や、子育て世代を応援する子育て世代定住促進新築住宅補助などの施策を展開をしている。



新たに整備された保育園園舎

問 消防団員の人員確保は
答 消防団応援事業に取り組んでいる

町長 条例定数355人に対し、4月1日現在の実人員は334人となっており、充足率は94.1%。

問 人員確保の施策について。
町長 町独自の事業として、平成30年2月から、消防団員の福利

問 森林環境譲与税は
答 事業内容について検討

厚生の充実に図る目的で消防団応援事業に取り組んでいる。現在、町内55事業所の協力をいただいており、さらには、福島県消防団応援プロジェクト「ふくしま消防団サポート企業」にも、県内最多の35事業所が登録をしており、消防団員確保の一助に努めているところである。

問 2024年「森林環境税」が導入される。税徴収される前に国の借金を財源として、今年9月以降に「森林環境譲与税」として自治体に配られる。棚倉町の配分はどの程度か。
町長 県の交付額試算において、令和元年度から令和3年度までが約700万円、令和4年度から令和6年度までが約1,100万円、令和7年度から令和10年度までが約



活用が期待される森林環境譲与税

1,600万円、令和11年度から令和14年度までが約2,000万円、令和15年度以降が約2,500万円。

問 どういう事業を考えているのか。
町長 この税の用途は間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用とされているので、今後、事業内容について検討。



佐川 裕一

問 健康ポイントの活用は 答 ふくしま健民カード事業を推進

問 健康診断にはポイントが付与されているが、拡大してジムの利用や健康イベントへの参加等、より健康づくりに活用してはどうか。他での成功事例の検討は。
町長 特定健診やがん健診等にたなちゃんポイントを付与している。県のふくしま健民カード事業にも町として参加しており、ジムの利用や健康イベントへの参加、ウォーキング等でポイントが付き景品等の特典があるので推進したい。町独自では考えていない。他の市町村の先進事例は参考にしたい。

健康福祉課長 シニアの体力づくり教室などにはポイントを付けているが、他の課とも協議していく。



ふくしま健民カード事業

問 特定空き家の認定は
答 現在のところ無い

問 空き家や登記されない土地の増加で管理や納税が今後大きな課題となると思われるが対策は。リノベーションへの補助や不動産の寄附の申し出への対応は。
町長 特定空き家等情報活用制度要綱を制定。宅地建物取引業協会と協定を締結し、棚倉町空家等対策計画も策定。空き家の利用と課題解決に役立てたい。特定空き家は現在のところ無い。リノベーションの補助はない。不動産の寄附の申し出では活用計画や必要性が無い場合は受け取らない。



対策が待たれる空き家

問 町営住宅での高齢者対応は
答 全世代を対象に住宅提供

問 高齢化とともに単身世帯が増加すると予想されるがどの様に
町長 様々な事業を介護予防や、軽度生活支援事業として振興計画に計上し、県等から情報を取集し施策の参考にしている。町営住宅で高齢者としての対応は考えていない。社協内にあらゆる相談に対応できる窓口を開設している。



藤田 智之

問 プログラミング教育の導入に課題は
答 順調に導入の予定

問 タクシー利用券の配布数の再検討を 答 現在、配布枚数を増やす考えはない

問 タクシー利用券は、年間48枚、1回の利用枚数を4枚としたが、町中央からの距離によって、配布枚数を増やすなど検討すべきではないか。

町長 町内どの地域でも、利用目的によっては近い遠いなど発生するが利用目的や場所を制限していないため、利用枚数を各地域一律としており、配布枚数を増やす考えはない。



再生整備が待たれる山林

利用割合が48・7%であり、90%以上の実績があれば検討する。

問 森林再生事業の入札の見直しを

答 工区を分けて入札を実施する

問 森林再生事業について、町内業者一社だけに発注し、その結果仕事が年度内に消化できず、翌年度への継続事業を乱発してきた経緯

緯があり、繰り返しはならない。今年度は、一社だけでなく、町内の業者に協力を求め発注すべきと思うが答弁を求めたい。

町長 今年度は、隣接する地区や施工区などを考慮し、工区を分けて入札を実施する予定である。

問 工区は幾つになり発注するのか。

産業振興課長 何工区とは言えないが、5地区で行う予定になっている。

問 ルネサンス棚倉の抜本
的見直しを

答 今後も点検・評価し助言指導を行う

問 ルネサンス棚倉は、このまま漫然と続けるのか、抜本の見直しを行うのか、重大な岐路に立たされている。業務委託を受けたルネサンス棚倉が経営に行き詰ま



鈴木 政夫

り、町が毎年膨大な町費を投入しなければならぬ状態でも、このまま続けていくのか。

町長 ルネサンス棚倉は、観光や交流、地域活性化を図る重要な拠点施設であるため、今後も連絡調整会議において、経営内容等を点検・評価し、随時、助言指導を行っていく。

問 大規模災害に対する備えは

答 さまざまな角度から災害に対する備えを行っている



池 忠二

問 財政の負担は、子ども教育課長 町の財政の負担はない。

問 給食費の免除は、子ども教育課長 副食費は収入が360万円程度未満で、第3子は免除の予定で今後説明会があつて確定する。

問 生涯学習人材バンクの利用状況は 答 昨年度、9件の利用申請があつた

問 登録者の人数と構成は、
教育長 男性2名、女性18名で計20名。

問 どのようなニーズがあるのか。
教育長 主に学校の学習指導やイベントのボランティア。

問 現在の構成、人数で本来の目的は遂行されているのか。
生涯学習課長 登録者や利用申請数に伸び悩みがあるが、登録者の経験や知識、能力を地域に活かすための場の提供になっている。

問 登録者の推薦登録を可能としてどうか。
生涯学習課長 登録者の推薦などの形は検討してみたい。

問 これらの事業は無報酬なのか。
生涯学習課長 基本的には無報酬。

問 この事業の、有料化の検討は、
生涯学習課長 今回の形が最適で

あるか否かも含め、今後検討していく。

問 高齢者の運転免許返納対策は

答 地域包括支援センターが警察と連携して対応

問 公安委員会だけでなく町としての提案はあるのか。
住民課長 出来る範囲で対応していく。

問 免許返納後は、交通弱者になるがタクシー券の割増は考えているか。
産業振興課長 現状の48枚で進めていくが利用の在り方は検討して行く。

問 免許返納後のタクシー券の活用の仕方、ライフスタイルの提案はあるか。
町長 タクシー券を通して有効に活用できるように提案は有り得る。

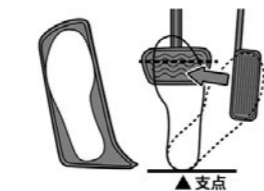
問 10月からの幼児教育、
保育無償化は

答 3歳を迎えた翌年の4月から

問 保育無償化は、

子ども教育課長 0歳から2歳児は非課税世帯のみ。

問 保育園、幼稚園の人数の変化は、
教育長 問題は無いと認識している。



高齢者でもペダル誤操作しない新技術を期待

問 更なるタクシー券の充実を求めるが、
産業振興課長 出来るものから進める。

幼保無償化の対象年齢





令和3年から運行されるスクールバス

問 小学校統合を視野に入れた考えはあるか。
教育長 統合を視野に入れて考えてはいないが、今後の状況により、検討する必要があるものと考えている。

問 令和3年4月1日から実施する子ども教育課長 令和3年4月1日から施行する。

問 概算額7,400万円の内訳は。
教育長 スクールバス5台分の購入費、7台分の運行経費、公共交通機関の利用費用、幼稚園バス4台分の運行経費。

問 スクールバス運行の実施時期は 答 令和3年度から、遠距離通学支援を実施する

問 国史跡棚倉城跡の総合整備計画は。
答 保存活用計画の策定に取り組み

問 国史跡棚倉城跡の総合整備計画は具体的にどこまで進んでいるのか。
教育長 今年度から棚倉城跡の歴史的价值を次世代へ継承し、史跡の適切な保存及び活用の基本的な方針を定めるため、2ヶ年かけて「棚倉城跡保存活用計画」を策定する方針である。

問 歴史的風致維持向上計画との整合性は。
町長 現在、城跡周辺の市街地と人々の営みが一体となった歴史的風致を維持、向上させるため「歴史的風致維持向上計画」の策定に向けて取り組んでおり、今後、この計画との整合性を図りながら、保存活用計画の策定に向けて取り組む。

問 八槻観光拠点施設活用は。
町長 町の観光ポスターやブランド認証商品のポスター掲示、パンフレットなどの設置により本町の観光地や特産品情報を提供。

問 八槻家住宅施設の利用は。
町長 地域住民参加型のアートイベントの会場や、文化財を常時展示し企画展を開催。史料館的な施設、会議等の集会施設としても活用されている。

問 八槻都々古別神社、如意輪寺、八槻家住宅、3拠点の案内は。
町長 パンフレットをはじめ観光案内アプリ「指さしナビ」を提供しており「八槻観光コース」を選択することで案内可能。

問 如意輪寺から八槻家住宅へは八槻地区の街並みが見える赤道がある。この道の整備活用は。
町長 私有地を通る為、用地の確保、整備に要する財源など課題



本町の魅力をPRする八槻観光拠点施設

があり、現在整備の予定はない。
問 八槻都々古別神社、如意輪寺、八槻家住宅、JAMIRIよく満点物語、山本不動尊の5拠点の観光物産等の発信拠点としての機能は。
町長 観光客に本町の歴史や文化、観光地や特産品等を案内するほか、観光物産の情報を発信をし、本町の魅力を広くPRをしていく拠点として、誘客や経済効果を図れる施設を目指している。

問 八槻観光拠点施設の利用は 答 観光客宿泊客の増加や町の活性化

問 通学路安全対策について
答 学校関係者などと協議

問 危険箇所は平成28年が合計31箇所、現在が38箇所、現在のほうが箇所数はふえているが。
子ども教育課長 前回31箇所ですが、そのうち11箇所が完了し、その後、各学校のほうで通学路の点検を行い18箇所が新たに増えて合計38箇所。

問 ハード面やソフト面対策の計画はあるのか。
教育長 棚倉町通学路交通安全プログラムに掲げるハード面対策は、信号機や歩道の設置等があり、関係機関へ要請している。ソフト面対策は通学路の一部変更等。

問 復元計画等は考慮されているのか。
教育長 石垣などの構造物や建造物の復元は、保存活用計画に盛り込むことは可能だと考えている。ただし、復元には、平面図、立面図など資料が十分にあって、当時の状態に復元できることが前提であり、文化庁とも十分な協議が必要となる。

問 都市計画マスタープランとの整合性は。
町長 都市計画マスタープランは、本庁の都市計画に関する基本的な方針を定めている計画である。整合性が図られた保存活用計画となるよう努める。

問 ふくしま森林再生事業の取り組みは
答 今後も国、県に引き続き要望

問 平成30年、令和元年、令和2年の3ヶ年計画の中で、事業実施計画の場所と面積は。
町長 平成30年度は7地区約21ヘクタールの測量設計業務と同意取得業務が完了。令和元年度から2ヶ年計画で大梅、岡田、瀬ヶ野、寺山、強梨、下手沢、八槻2区、北山本2地区の合計10地区で約26ヘクタールの整備を計画。

問 平成30年から令和2年の3ヶ年計画の要望は何箇所何ヘクタールか。
町長 要望地区数は20地区で面積は約458ヘクタール。

問 食品加工施設の概要は
答 6次化産業への取り組みを支援する施設

問 施設の利用形態は。
町長 ルネサンス棚倉、バルテノンの厨房を改修して、オープンや冷凍庫等を整備し、今年4月より供用を開始した。ルネサンス棚倉に運営を委託しており、利用する場合は、予約と利用料が必要である。

問 利用実績の見込みは。
町長 今年度は利用可数を年間6回、利用者数を年間120人を見込んでいる。

問 ヘルプマークの普及は
答 町独自で作成し、普及啓発活動に取り組んでいる



古市 泰久



和知 裕喜

福島県町村議会議長会表彰



受賞者 松本 英一 議長

去る、令和元年6月4日、福島県町村議会議長会定期総会において、議員として20年以上在職し、功労のあった方が特別功労者として表彰されました。今定例会6月会議において、副議長より表彰伝達式が行われました。



受賞者 藤田 智之 議員

去る、令和元年6月4日、福島県町村議会議長会定期総会において、議員として11年以上在職し、功労のあった方が自治功労者として表彰されました。今定例会6月会議において、議長より表彰伝達式が行われました。



受賞者 佐川 裕一 議員

広報編集常任委員会

広報編集常任委員会
活動報告

福島県町村議会議長会主催の広報研修会が、5月22日にビッグパレットふくしまで開催されました。議会だよりの編集について受講してきました。



ようこそ「棚倉町」へ



山形県三川町 広報広聴常任委員会のみなさん

6月28日に山形県三川町議会広報常任委員会のみなさんが来町されました。議会広報紙の発行や、広報の表紙の選定方法や内容等について研修を行いました。活発な意見交換を行い、また議会運営についても意見を交わしました。このような意見交換ができたことは、とても有意義な時間であったと思います。

総務常任委員会

総務常任委員会
活動報告

7月17日、「税金の種類と仕組み」をテーマに、税務課長を講師に、個人町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税の概要について、説明を受け研修を行いました。法人税の均等割や法人割の税額の計算や土地の評価方法について質問が出るなど、有意義な研修となりました。



税務課職員から説明を受けた

議会全員協議会



7月26日、「通年議会の導入」を議題に議会全員協議会が開かれました。鈴木政夫議会運営委員長から通年議会に係る現在までの経過と今後の進め方について報告がありました。議会としては、10月1日から本格導入を考えているが、条例改正や課題等があり、町当局と意見の相違があるため、町当局と十分すり合わせを行い、「町当局と合意を基本」として進めていくことを確認しました。

言わせて一言

人を・心を・時をつなぐたなぐらまちに

住む皆様にご意見、ご感想を伺いました。

町を離れて数十年。戻ってみると、町の良さを多々感じます。

田園風景の美しさ、キレイな星空、鷺や雉など動物の多さ等々。

東京の友人が社川地区の景色に感動していました。たしかに青々とした田んぼがまるで緑の絨毯を敷き詰めたようにずっと広がる光景は美しいものです。ルネサンス棚倉からの夕景も感動的な美しさですよ。

以前は見える意識すらなかったごくごく日常の風景です。

棚倉の自然はいろいろな可能性を秘めた素晴らしいものです。自然を活かしたトレッキングコースや流行りのグランピング施設、結婚式場などにも適していると思います。みなさんわざわざ那須まで出かけますよね。多少遠くても良いものがあれば人は来ます。カブトムシ取りツアーなどは、都会からの集客が見込める気がします。

棚倉の里山を活かした町の活性化について議会ですらに意見を交わしていただきたらいいな。

丸内にお住まいの
近藤 由紀恵さん



清戸作にお住まいの
広瀬 忍さん



回覧板の中で議会だよりについては斜め読みです。ただ、町創生や交通安全・防犯についての質問は、よく見ることにしています。

残念ながらシャッター商店街という言葉も聞かれなくなり、自然と駐車場化空地化しております。商店街の衰退は防犯・交通安全に関わる問題でもあります。地方の町村にとってはこれといった切り札がないように感じられます。ただ、防犯カメラだけでも設置して頂ければ幸いです。

本当に町民が町に対して何を求めているのかは、定かではないのが実態ではないでしょうか。こういった停滞感の起因するところは、やはり町内の若者たちの減少と、その若者たちがポジティブな感覚を持ちにくくなっているのではないのでしょうか。こういった若者たちを強気に支援する取り組み、自然と町は発展して行くのではないのでしょうか。ちなみに私は、水前寺清子の歌の「ボロは着ても心は錦」と言いつレースが大好きです。

あなたも議会を傍聴しませんか

傍聴の手続きは、役場庁舎3階の傍聴席入口で住所と名前を書くだけで、どなたでも傍聴できます。

定例会9月会議日程のお知らせ (予定)

正式日程は、9月上旬開催予定の議会運営委員会で協議されます。

9月10日(火) 開会・本会議 11日(水)・12日(木) 一般質問 13日(金) 決算特別委員会・閉会



編集後記

長かった梅雨もやっと明け、まずはひと安心というところです。議会だより167号をお届けいたします。議会だよりは、出来るだけ議会の中のやり取りをリアルに伝えようと努力し編集しました。熟読の上、ご意見などがあればお寄せいただければ幸いです。

広報編集常任委員会
副委員長 鈴木 政夫



広報編集常任委員会

- 委員長 藤田 智之
- 副委員長 鈴木 政夫
- 委員 古市 泰久
- 委員 須藤 俊一
- 委員 藤田 光子